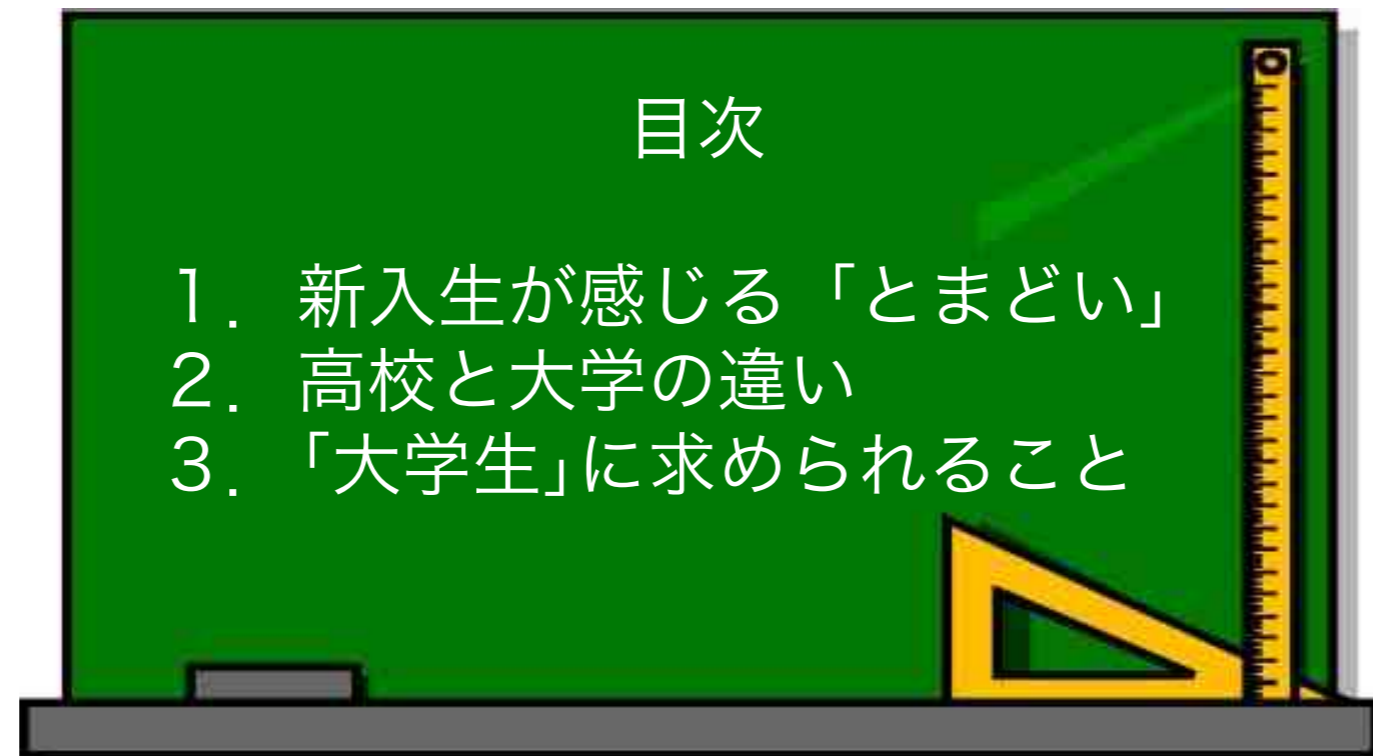


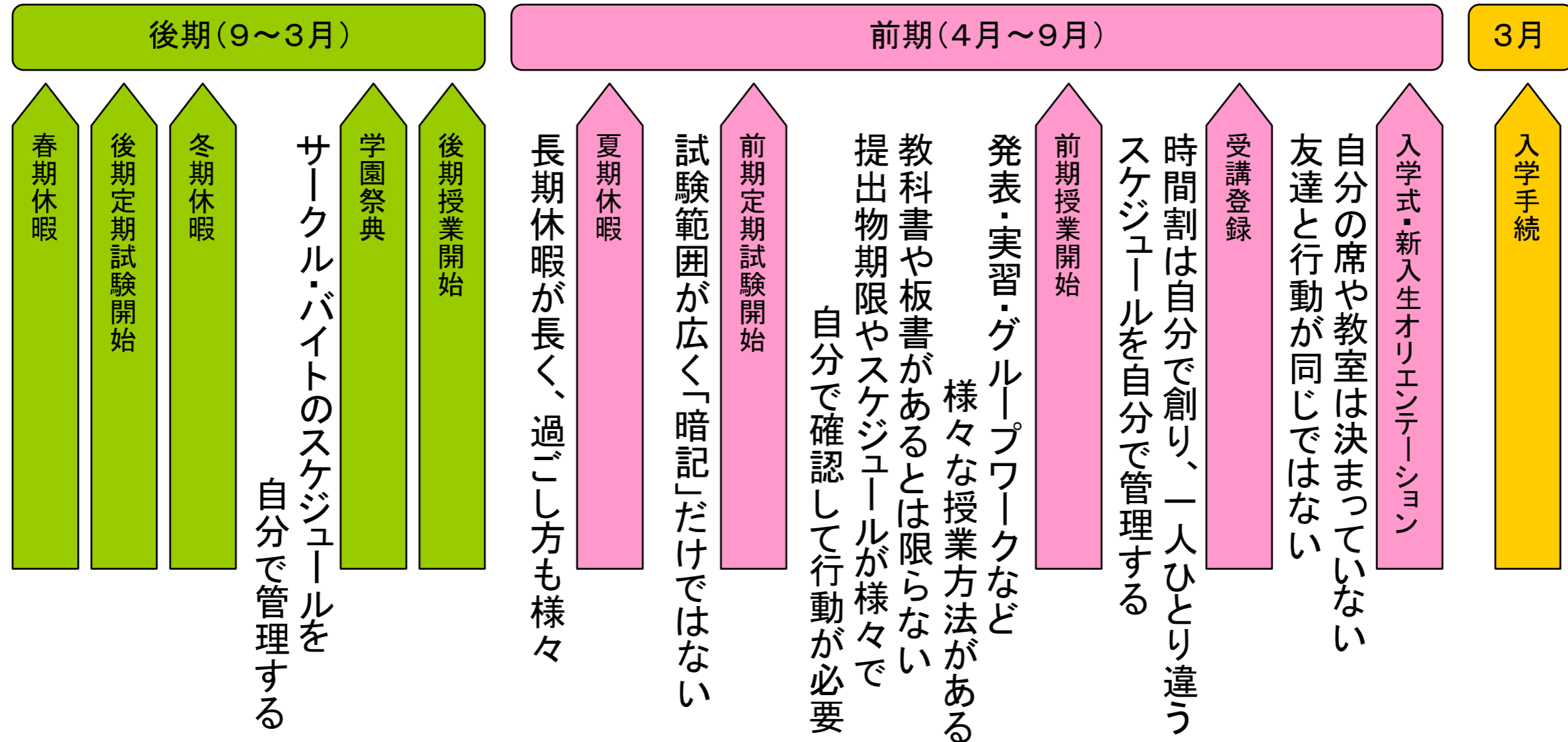
# 高校と大学の違い

立命館大学への入学、おめでとうございます。  
このページは、新入生のみなさんに「大学」と「高校」の違いを知っていただき、「大学生」になることをサポートするためのページです。  
ぜひ読んで、入学後の生活に役立ててください。



まずは、新入生が感じる「とまどい」を紹介します。

# 1. 新入生が感じる「とまどい」



このような「とまどい」がおきないように、まずは、「新入生オリエンテーション」に参加しましょう。そこでは、大学生活を送るうえで必要な情報の説明が行われます。大学では、自分のことは自分で決めるという「責任」が大きくなります。物事を決めるために、みなさんは多くの「悩み」「とまどい」を持つことになるでしょう。大学には、たくさんの相談窓口があります。小さな疑問でも、窓口にご相談しにきてください。



## 2. 高校と大学の違い

### 1. 学び方が違います！

高校と大学では、学び方が大きく異なります。

高校：「知識の蓄積と与えられた問いに決められたとおり答えられること」が求められる

大学：「自ら問題を提起し(問いを立て)、自分なりの仮説(答え)を出し、どうしてその答えが妥当なのかを論証すること」が求められる

### 2. 一番の違いは？

高校と大学の一番の違いは、大学では、「**様々なことを自分で自由に決めることができる**」ということです。逆に、「**自分が動かなければ、何もできない**」ということにもなります。**自由が増える代わりに、責任も大きくなるのです**。大学が決めた期限やルールを守らなかった(知らなかった)ために生じる不利益は、自分自身で負うこととなります。不利益を生じさせないためにも、必要な情報は自分で探して確認しましょう。

(例) 「情報」の取得方法

高校：担任の先生から朝礼やHRで取得する

大学：自分でCAMPUSWEB(学内システム)や学内掲示板を確認する

他にもさまざまな違いがあります。  
次のページで、具体例を紹介します。



### 3. 具体例

高校	項目	大学
大半の授業は同じ教室を使用する	教室	授業によって違う教室を使用する
50分	授業時間	90分
学校が決める、クラス全員が同じ時間割	時間割	自分で選んで、自分だけの時間割を作る
授業を聞き、ノートをとる学び方が主流であり、板書が多い	学び方	発表・グループワークなど様々な学び方があり、板書は少ない
あり	教科書	ない場合もある (先生の用意するプリントを使用したり、板書のみだったり様々)
あり	HR・朝礼	なし
ほとんどの授業を同じ受講者(クラスメイト)と受け、どの授業も受講者数はほぼ同じ	クラスメイト	授業によって受講者(クラスメイト)が異なり、授業によって10名~300名と受講者数が異なる
職員室と保健室が主な相談窓口	相談窓口	相談内容に応じて相談窓口が異なる
先生から朝礼やHRで報告される	情報	自分でCAMPUSWEB(学内システム)や学内掲示板を確認する
約1ヶ月/約2週間	夏休み/春休み	約2ヶ月/約2ヶ月

#### 上記を読んで、「不安になる」「相談したい」という人は…

立命館大学には、「学生サポートルーム」という場所があります。「大丈夫かな」という不安は誰もが持っています。「学生サポートーム」では、悩みについて一緒に考え、皆さん自身が決断していくためのお手伝いをしています。「不安」や「とまどい」を感じたら、無理をせず、訊ねてみてください。

立命館大学では、皆さんが、成長できるよう、様々なサポートをしています。履修相談から就職活動、アルバイト、空き時間の過ごし方、友達との付き合いなど多くの悩みについて、それぞれ相談窓口があります。大学のサポートを上手に活用して、充実した大学生活を過ごしてください。



### 3. 「大学生」に求められること

#### 1. 「学びのコミュニティへ参加すること」が求められます。

意見や価値観の違いをお互いに理解した上で、その仲間とともに、励ましあって学び成長すること。それが、立命館大学の「学びのコミュニティ」です。

新入生のみなさんには、「初年次教育」の授業のひとつとして、「基礎演習」などの小集団教育があります。同じ新入生として、ひとつのクラスの中でともに学び活動し、そしてときに遊び悩むことで、学びのコミュニティを形作っていきましょう。

#### 2. 「自立的な学習者となること」が求められます。

学ぶ目的と卒業までの学修の計画を持ち、自分の未来を拓き、社会に貢献する能力を発展させる場所こそ「大学」です。まず何を学ぶかを自分で決定するところから、自立的な学修を始めましょう。

『未来を拓く-ようこそ立命館へ-』より

このような大学生になるために、①「日常生活の時間管理」や「大学生としてのストレスに対処する方法を知ること」（スチューデント・スキル）、②「レポート・論文の書き方や参考文献の探し方を学ぶこと」、「コンピューターリテラシーを身につけること」（スタディ・スキル）、③「キャリアプランを立てること」（キャリア・デザイン）、④「立命館大学を知ること」などが必要となります。

